

令和 4 年 2 月 10 日
2 月 28 日 追記
道総研 中央水産試験場

令和 3 年度 ニシン漁獲物調査速報 (4) : 厚田地区

1~3月に実施しているニシン漁獲物の生物測定調査結果の速報を随時お知らせしています。

2月9日に石狩湾漁協厚田地区に水揚げされたニシンの漁獲物調査を実施しましたので、結果をお知らせします。石狩湾漁協厚田支所の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲状況

2月9日の厚田地区では、「メス」、「オス特大」の2銘柄が水揚げされていました。

2. 銘柄「メス」の結果：卵巣完熟率は100%

銘柄「メス」の標本60尾すべての卵巣が完熟状態（卵巣の色は透明感ある黄色で、腹部を圧迫すると総排出口からゆっくり塊状の卵が出てくる状態）でした。前回よりも卵巣が柔らかく、個々の卵粒が分離しやすい状態になっていました。平均卵巣重量（最小～最大）は、110.3g（75.7～143.3g）で、平均値、最大値が前回よりも増加していました。尾叉長は32cm台、体重380～429g台の大型個体がほとんどでした（図1）。内臓除去体重に対する卵巣重量の割合（GSI）の平均（最小～最大）は、39.1（27.1～48.6）で前回よりも上昇していました（図2）。

3. 銘柄「オス特大」の結果

銘柄「オス特大」の標本42尾の精巣は放精前（精巣は白濁し肥大しているが、液状の精子は充滿していない）の状態でしたが、精巣の一部が液状になり始めているのがみられ、前回より成熟は進行していそうです。「特大」ですので、尾叉長は32cm台、体重380～429g台と大型で、前回（330～379g台にピーク）よりも体重が重い個体が多くなっていました。

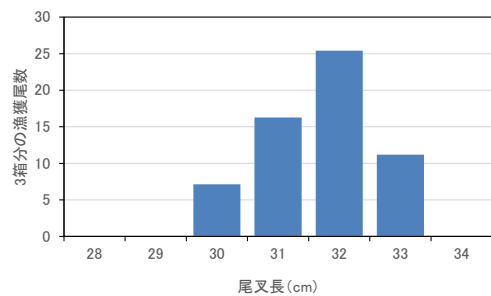


図1 銘柄「メス」の尾叉長組成

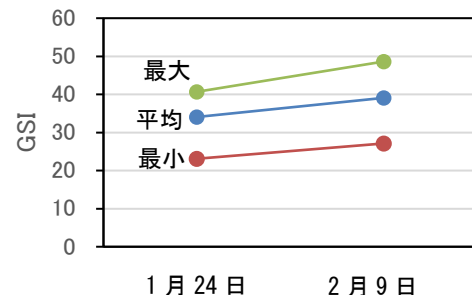


図2 メスのGSI（卵巣重量／内臓除去体重）の推移

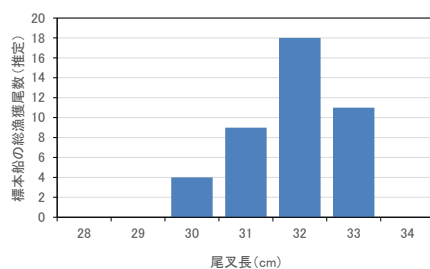


図3 銘柄「オス特大」の尾叉長組成

4. 年齢査定結果について（2月28日追記）

銘柄「メス」は、5歳（6年魚、2016年級）が36%を占め、ついで4歳（5年魚、2017年級）が多く、これらで全体の67%を占めていました（図4）。銘柄「オス特大」は、「メス」と同様に5歳が62%と多く、やはりついで多いのは4歳魚でした（19%）。また、両銘柄とも、6歳以上の割合も16%以上と比較的高い結果となりました。

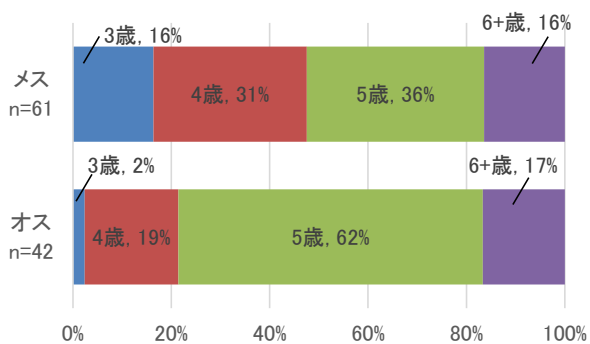


図4 銘柄ごとの年齢組成